



今月の徳目

ぜんじょうせいじゃく
禅定静寂

2月園だより

第650号

成田保育園



1年間の中でもっとも安定するこの時期に、何事にも心静かにじっくり考え、いつも正しい行動ができる自分をつくれるようにしよう。

(徳目解説：日本仏教保育協会)

「禅定」は心の落ち着きを、「静寂」は静けさ、つまり外部の騒音から自由であるという状態を示し、「禅定静寂」は、心の静まりの中に、すべてが明確に見える状態を指します。

絵本を見るとき、粘土あそびのとき、音楽に合わせて踊るとき、子どもたちの集中力は高まります。登園後に朝のお集まりでおつとめをするときも同様です。子どもたちが学び、成長するためには、心の平静と集中力が必要です。新しい情報を吸収したり、新しい技術を習得する際、心が落ち着いていると、より深く理解し、学びを内面化することが可能になります。

子どもたちには、「禅定静寂」の精神を通じて、自分の感情を理解し、自分自身を落ち着かせる方法を導くことができます。これは、子どもたちが自分自身や他者との関係をより良く理解し、より効果的に学ぶための重要なスキルとなります。

「禅定静寂」は仏教保育における重要な要素であり、生きた教えといえます。



●今月の主な行事・お知らせ

- ・ 2日(金) 節分追儺式
- ・ 6日(火) 2月お誕生日会
- ・ 8日(木) 生命尊重の日
- ・ 14日(水) 涅槃会式典
- ・ 15日(木)・16日(金) お買い物ごっこ
- ・ 22日(木) ルンルンタイム
- ・ 28日(水) ピッパクラブ
- ・ 29日(木) 火災総合訓練

○2月15日はお釈迦さまの亡くなられた日で、「涅槃会(ねはんえ)」といいます。今年には14日に本堂にて式典を行います。2月8日から15日まで、本堂内に涅槃図を掲げますので、お参りをご希望の方は職員にお声がけください。

○2月15日・16日 お買い物ごっこ
15日(木) たんぽぽ・うめ組
16日(金) もも組以上
子どもたちが自分たちのイメージを形にしていきながら準備を進め、当日は一人ひとりがみんなとなって交流を深めていきます。